

平成17年度流山ぐりんバス実証実験の評価について

1. 実施ルート

江戸川台東ルート	: 22便/1日	
江戸川台西ルート	: 44便/1日	(美原15便 + 富士見台29便)
松ヶ丘ルート	: 16便/1日	

平成17年11月21日から平成18年3月31日まで(12月31日から1月3日は運休)の127日間

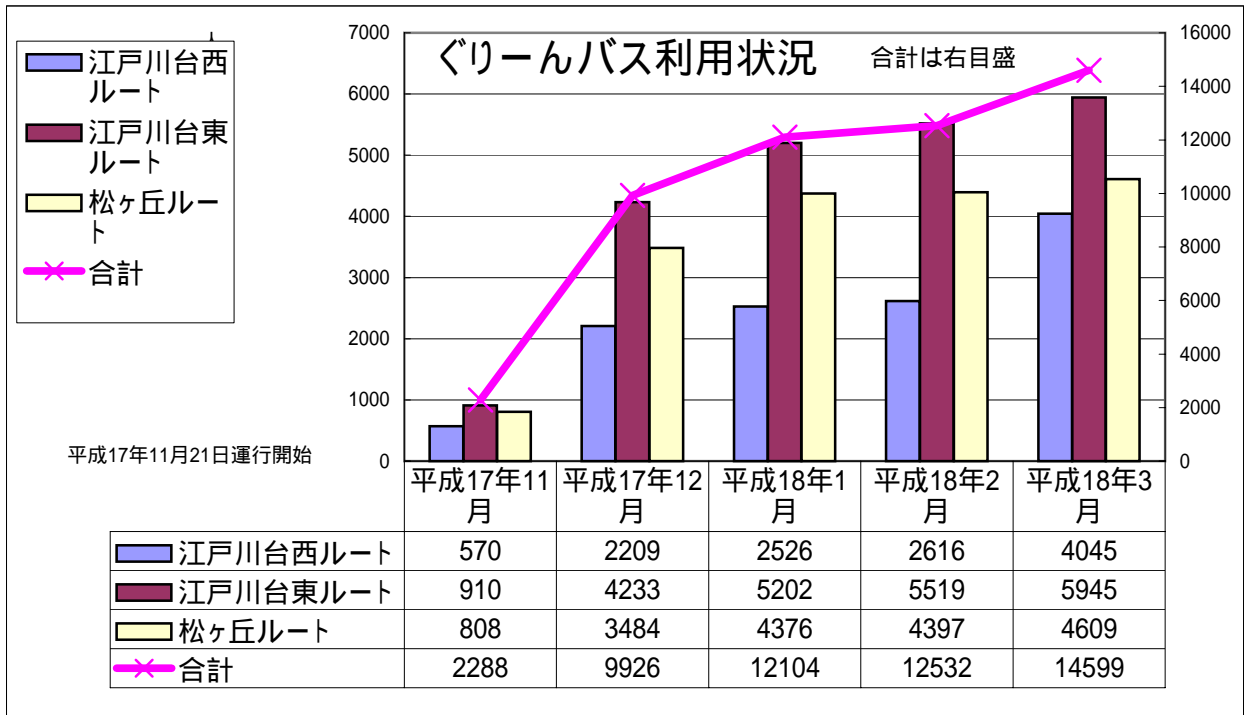
2. 利用状況

流山市タウンバス運行状況表

運行ルート		運行便数	年月		平成17年11月	平成17年12月	平成18年1月	平成18年2月	平成18年3月	合計
			運行日数		10	30	28	28	31	
江戸川台西ルート	美原コース 開業から2月19日までは1日18便。2月20日からは1日15便。	利用者数	当月利用者	85	422	359	317	365	1,548	
			累計利用者	85	507	866	1,183	1,548		
			運行便数	180	540	504	477	465		
			1日平均	8.5	14.1	12.8	11.3	11.8		
			1便平均	0.5	0.8	0.7	0.7	0.8		
	富士見台コース 開業から2月19日までは1日18便。2月20日からは1日29便。	利用者数	当月利用者	485	1,787	2,167	2,299	3,680	10,418	
			累計利用者	485	2,272	4,439	6,738	10,418		
			運行便数	180	540	504	603	899		
			1日平均	48.5	59.6	77.4	82.1	118.7		
			1便平均	2.7	3.3	4.3	3.8	4.1		
小計		利用者数	当月利用者	570	2,209	2,526	2,616	4,045	11,966	
累計利用者	570		2,779	5,305	7,921	11,966				
運行便数	360		1,080	1,008	1,080	1,364				
1日平均	57.0		73.6	90.2	93.4	130.5				
1便平均	1.6		2.0	2.5	2.4	3.0				
江戸川台東ルート		1日22便。	利用者数	当月利用者	910	4,233	5,202	5,519	5,945	21,809
累計利用者	910			5,143	10,345	15,864	21,809			
運行便数	220			660	616	616	682			
1日平均	91.0			141.1	185.8	197.1	191.8			
1便平均	4.1			6.4	8.4	9.0	8.7			
松ヶ丘ルート		1日16便。	利用者数	当月利用者	808	3,484	4,376	4,397	4,609	17,674
累計利用者	808			4,292	8,668	13,065	17,674			
運行便数	160			480	448	448	496			
1日平均	80.8			116.1	156.3	157.0	148.7			
1便平均	5.1			7.3	9.8	9.8	9.3			
合計		利用者数	当月利用者	2,288	9,926	12,104	12,532	14,599	51,449	
累計利用者	2,288		12,214	24,318	36,850	51,449				
運行便数	740		2,220	2,072	2,144	2,542				
1日平均	228.8		330.9	432.3	447.6	470.9				
1便平均	3.1		4.5	5.8	5.8	5.7				

平成17年11月21日運行開始

運行便数の捉え方…各ルートまたはコースにおける1日の運行便数×1ヶ月の運行日数



利用状況の分析

当初の一週間は利用が少なかったが、周知されるごとに利用者が増加している。
 雨の日は利用が多いが、土・日曜の利用は少ない。
 学校等で行事があるときは、利用者が増加している。

利用者からの要望事項

運行の無い時間帯の解消
 運行時間帯の延長要望
 ルートの変更要望
 細かいバス停設置の要望
 鉄道との乗り継ぎダイヤに変更

参考 天候別利用状況

		晴れ	曇り	雨+雪	計
平成17年 11月から	日数	95	17	15	127
	割合	75%	13%	12%	100%
平成18年 3月	利用人数	35,430	7,237	8,782	51,449
	割合	69%	14%	17%	100%
	1日当たり	373	426	585	405

雨、雪等天候が悪いときの利用が多い。

3 . 平成17年度収支状況

ルート		便 数	利用者数	運賃収入	運行費用	収 支
		本/日	人/平日	千円/年	千円/年	千円/年
江戸川台東ルート	計画	22	616	10,392	7,525	2,867
	実績	22	172	2,871	6,623	-3,752
	/		28%	28%	88%	-131%
江戸川台西ルート	計画	22	438	7,525	7,525	0
	実績	44	94	1,640	7,633	-5,993
	/		21%	22%	101%	
松ヶ丘ルート	計画	22	313	5,375	7,525	-2,150
	実績	16	139	2,443	6,791	-4,348
	/		44%	45%	90%	202%
合計	計画		1,367	23,292	22,575	717
	実績		405	6,954	21,047	-14,093
	/		30%	30%	93%	-1966%
実績と計画との差			-962	-16,338	-1,528	-14,810

計画・・・流山市公共交通体系策定調査報告書で見込んだ年間分の数字を、11月21日から3月末までの、4.3か月に按分したものの。
 運賃収入には、広告収入も含む。

分析

計画と実績に大きな差が生じている。
 利用者数の比較では、計画の30%弱に留まっている。
 それに伴い、収支では黒字から赤字になっている。
 平成17年度の国庫補助金額は、6,312千円であることから、
 市の負担は7,781千円となる。

4 利用促進のための17年度の改善対応

江戸川台西ルートダイヤ改正

2月20日からダイヤ改正を行い、利用の少ない美原地区の運行回数を18便から15便に減少し、富士見台地区を18便から29便に増便し、30分間隔の運行を確保した。なお、運行経費は25.6万円増額した。

バス停の増設

松ヶ丘ルート（名都借交差点に設置。実施は18年5月1日）

5 評価

江戸川台東ルート

3,752千円（補填金額）/21,809人（利用者数）=利用者一人当たり172円

6,623千円（運行経費）/2,794便（運行便数）=運行1便当たり2,370円

1便あたりの利用者は、12月6.4人、1月8.4人、2月9.0人、3月8.7人で、伸び悩んでいる。

東深井地区へのルートの延伸により、利用増が見込まれる。

江戸川台西ルート

5,993千円（補填金額）/11,966人（利用者数）=利用者一人当たり501円

7,633千円（運行経費）/4,892便（運行便数）=運行1便当たり1,560円

1便あたりの利用者は、12月2.0人、1月2.5人、2月2.4人、3月3.0人であり、ほぼ横ばいである。

平成18年2月20日からダイヤの改正を行った。

美原地区の利用は1便1人以下であり、今後の利用者の増加は見込めないため、大きな改善策が必要である。

富士見台地区は、ダイヤ改正増便（18便から29便）により、1日あたりの利用者は、76人から113人へと増加しているが、1便では、4.2人から3.9人へと減少している。（ダイヤ改正前後の1ヶ月で比較）。

当該ルートについて今後の増加を見込むには厳しい状況にある。

松ヶ丘ルート

4,348千円（補填金額）/17,674人（利用者数）=利用者一人当たり246円

6,791千円（運行経費）/2,032便（運行便数）=運行1便当たり3,342円

1便あたりの利用者は、12月7.3人、1月9.8人、2月9.8人、3月9.3人で1月以降横ばいであり、今後の増加は厳しいものがある。

6 考察

収支は、当初見込みの約30%と大きな差が生じている。市の事業であるので必ずしも補填金額を「0」にしなければならないものではないが（目標としては、出来る限り「0」に近づける必要がある）、自家用車から公共交通機関へシフトすることで、環境面での寄与（ESTモデル事業の1つでもある）や、交通渋滞や交通事故の防止、また市のPRにもなっている。

平成17年度に導入した3ルートについては、利用促進策等を実施し、利用者の増加を図る必要がある。また、各種利用促進策を実施してもなお当初見込みを大きく下回り、市の負担額が大きくなる場合は廃止を含めサービス水準の見直しを検討しなければならない。

今後他地区への導入に当たっても、市の厳しい財政状況を踏まえるとともに、総補填金額の総枠を決める等の条件整理が必要である。

費用対効果の比較として、1人あたりの費用を公共施設循環バスと比較すると、

公共施設間循環バスは、 $14,000 \text{千円} / 12,000 \text{人} = \underline{1,200 \text{円}}$

ぐりんバスは、 $14,093 \text{千円} / 51,449 \text{人} = \underline{280 \text{円}}$

公共施設間循環バスは、平成5年の試験運行から、平成17年11月18日までで、

123,987人の利用者であり、ぐりんバスは公共施設間循環バスと

比較すると有効である。